

議 会 運 営 委 員 会

日 時：平成 2 4 年 5 月 2 1 日（月）

相模原市議会

議 会 運 営 委 員 会 会 議 録		
平成 2 4 年 5 月 2 1 日		開 会
		午前 1 0 時 2 3 分
		閉 会
		午後 2 時 3 3 分
出席者	委 員	小 林 倫 明 大 田 浩 栄 裕 明 大 崎 秀 治 小野沢 耕一 阿 部 善 博 △森 繁 之 ○沼 倉 孝 太 小 池 義 和 小 林 正 明
	議 員	議長 中 村 昌 治 副議長 野 元 好 美 オブザーバー 市 川 圭 臼 井 貴 彦
欠席者	な し	
説明 の た め の 出 席 者	な し	
事務局 職 員	佐藤議会事務局長 河本議事課長 小宮同課担当課長 川端同課副主幹 竹下同課主査 北野同課主査 西原議会総務課長 渋谷政策調査課長 川野同課副主幹	

会 議 に 付 し た 事 件	委員長の互選 副委員長の互選
協 議 事 項	6月定例会の招集予定について 議会だより臨時号の発行について その他 (1) 附属機関等の委員について
傍 聴 者	あり
署 名	年長委員 小野沢 耕 一 委員長 沼 倉 孝 太

午前10時23分 開会

○小野沢委員 ただいまから議会運営委員会を開会する。

出席委員は10名で定足数に達している。

委員会条例第9条第2項の規定により、年長のゆえをもって、私が委員長
長の職務を行う。

—————◇○◇—————

委員長の互選

○小野沢委員 委員長の互選を行う。

お諮りする。互選の方法は指名によるものとし、私から指名したいと思
う。これに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○小野沢委員 異議なきものと認め、私から指名する。

委員長に沼倉孝太委員を指名する。これに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○小野沢委員 異議ないので、沼倉孝太委員が委員長に決定した。

一言、あいさつを申し上げる。

〔委員長あいさつ 拍手〕

—————◇○◇—————

副委員長の互選

○沼倉委員長 これより副委員長の互選を行う。

お諮りする。互選の方法は指名によるものとし、私から指名したいと思
う。これに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○沼倉委員長 異議なきものと認め、私から指名する。

副委員長に森繁之委員を指名する。これに異議ないか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○沼倉委員長 異議ないので、森繁之委員が副委員長に決定した。

副委員長のあいさつを願う。

〔副委員長あいさつ 拍手〕

○沼倉委員長 休憩する。

午前 10 時 26 分 休憩

午後 2 時 00 分 開議

○沼倉委員長 再開する。

この際、議長から発言を求められているのでお願いします。

議長。

○中村議長 おかげさまをもって、今臨時会が 5 日間の会期中で無事終了することができた。議運の委員におかれては、途中で交代という形だが、沼倉委員長、森副委員長初め、このメンバーで、あと 1 年間、いろいろな部分で、スムーズで円滑な議会運営に力添えしてもらうこととなる。よろしくお願いします。

また、本日、臨時会が終了するまでには、前任の須田委員長、松永委員、加藤委員を初め、全議運のメンバーには、大変力添えをいただき、ありがとうございました。今、名前を挙げたお三方は議運の委員を交代しているが、本当にお世話になったということで、会派に戻ったら、よろしく伝えてもらいたい。

今後も正副議長で、少しでも市政発展のために努めていきたいと思うので、皆様の力添えをお願いして、あいさつとする。

○沼倉委員長 これより日程に入る。

◇○◇

6 月定例会の招集予定について

○沼倉委員長 6 月定例会の予定について、事務局から説明させる。
事務局長。

○佐藤議会議務局長 6 月定例会の会議日程について説明する。お手元の資料 1 をごらんいただきたい。

5 月 30 日を初日として、6 月 29 日を最終日とする会期 31 日間である。会議の予定については、資料に示しているように、5 月 30 日が本会議、翌日 31 日午後 5 時までが、代表質問・個人質疑の通告期限になっている。6 月 7 日は代表質問・個人質疑、8 日は予備日となっている。委員

会については、１２日から翌週１８日まで、示している委員会のとおりである。１９日は一般質問通告期限、午後３時になる。２６、２７、２８日の３日間が一般質問になる。最終日の２９日は議案の採決である。本会議終了後、議運の開催をお願いしたい。なお、６月定例会のための議会運営委員会は、５月２４日午前９時３０分からお願いしたい。

○沼倉委員長 ただいまの説明に対して、質疑、発言があったらお願いする。――

ないようなので、事務局の説明のとおりとする。

—————◇○◇—————

議会だより臨時号の発行について

○沼倉委員長 さがみはら市議会だより臨時号の発行についてを議題とする。

事務局から説明させる。

政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 さがみはら市議会だより臨時号の説明をする。
資料２－１と資料２－２である。主な掲載内容については、資料２－２で説明する。ごらんいただきたい。

発行日は平成２４年６月１日の金曜日である。

まず１面だが、上段に５月臨時会の議場風景の写真を掲載する。割りつけ表の下側にキャプションといって説明が入っているが、一部訂正をお願いしたい。「相模原市議会では」となっているが、「で」をとってもらって、「相模原市議会は、５月１日からクールビズを実施しています。」といったキャプションを入れる予定である。大見出しだが、１面右側になる。

「５月臨時会開催される 大都市制度に関する特別委員会を設置」を掲載する。次に、リードの左に主な議案の概要を掲載し、その左側に中村議長、野元副議長の写真を掲載する。また、大見出しの下に議会日誌を掲載して、その左に民生委員会の審査を掲載する。さらに、正副議長の写真の下には、５月臨時会の議案審議結果一覧表と議会内会派の構成を掲載する。なお、欄外には、市議会ホームページのお知らせを掲載する。本日の臨時会で出た臨時議案の内容については、主な議案の概要のところに載るようになった。

ている。

次に、2面に移らせてもらう。裏面をごらんいただきたい。臨時会で決定した役職の一覧で、最初に常任委員会として、総務委員会、民生委員会、環境経済委員会、建設委員会、文教委員会の構成及び所管事項を掲載する。

次に、その左下に議会運営委員会の構成を掲載し、その右側に五つの特別委員会の構成を掲載する。また、議会運営委員会の表の下に、3月定例会から開始されている委員会中継の案内と市議会だよりのカラー化のお知らせを掲載して、その下に、前号になるが、177号、8面にあった誤植の件で、誤りの記事訂正を掲載する。また、議会開催中になる6月1日の発行なので、欄外には傍聴案内を掲載する。

今、追加資料でカラーの議会だよりを配らせてもらった。臨時号の割りつけについての意見を先にもらって、その後、色合いの見本についての意見を賜りたい。

○沼倉委員長 ただいまの説明に対して、質疑、発言があったら願います。

新政クラブ。

○阿部委員 聞き逃してしまったと思うので確認だけ。議会日誌は修正されるということか。

○沼倉委員長 政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 説明が足りなくて恐れ入る。本日配っている割りつけについては、十分注意をもってつくっており、原稿を反映しているが、色合いを見るためにつくらせてもらった資料については、印刷を間に合わせるために1週間ほど前に臨時で出しており、後ほど説明させてもらう予定だったが、想像を用いて書いている文面があって、修正が入ってくる。

○沼倉委員長 ほかにないか。――

ないようなので、以上のおりとする。

政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 臨時号の割りつけについては、資料2-1と2-2で発行させてもらうが、追加で配らせてもらった市議会だよりのカラー版の色合いについて指摘があったら、この場で意見をもらえば直すこと

が可能なので、色合いについて、質問、指摘があったらお願いしたい。

○沼倉委員長 配付された色合いについて、いかがか。

新政クラブ。

○阿部委員 2つほど確認したいが、例えば、新政クラブの折笠議員は顔写真がかなり暗く見えたり、隣の溝渕議員とか同じ列の市川議員は、顔がすごく明るく見える。ホームページでも気にはなっていたが、そういう微調整ができるのかが一つと、あと、議会日誌の背景がカエルと雨傘の絵で、季節感があるといえはるのだろうが、まだ梅雨じゃないという気もするので、どうかという声も出ないかと心配するが、考え等を確認したい。

○沼倉委員長 政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 2面の各常任委員会の方で、委員ごとに顔写真が載っている。ホームページにあるデータを使わせてもらっており、きょうお持ちしているこのカラーの見本については、校正を一度もしていなくて、けさ届いた資料である。先ほど説明した文言の訂正がまだ入る可能性があるのとあわせて、写真についても、個人によって顔が暗くなっているところがある。顔色の明るさについては、なるべく事務局で修正を加えて、背景が同じような感じになるような修正は極力させてもらうようにしたいと思う。

それから、議会日誌に使われている挿絵だが、いかようにもできるので、議員の方で希望があれば、指摘してもらった挿絵にすることは可能かと思うが、6月1日号なので、6月は通常だと梅雨という月でも大丈夫かというところで、例年使っているような経過もある。

○沼倉委員長 新政クラブ。

○阿部委員 詳細は季節感を反映したということでもいいと思うので、若葉とか、さわやかな感じであれば、特にこだわりはない。

また、常任委員会の顔写真だが、1面では、四角い枠があると、下地というか、薄い黄色がついていたり、緑がついていたりするが、特別委員会とか議会運営委員会とか、名前の下地というか、真っ白なので、ちょっと寂しい感じがすると思う。ここもこだわらないので、明るく、見やすく、そもそも手にとってもらえるようにという趣旨だったと思うので、そうい

う工夫ができれば、プロの業者とも相談して行ってもらえればと思う。

○沼倉委員長 政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 地色というか、地紋の関係だが、裏面については、名前を際立たせるためには色はつけない方がいいと逆に事務局で考えて、色はつけないようにした。議員から、見やすいというか、人目を引くためには色をつけた方がということだったから、色はつけさせてもらうので、そのように指示してもらえれば、対応はいかようにもさせてもらう。

○沼倉委員長 新政クラブ。

○小野沢委員 前面の下地、会派の名前が載っている。クリーム、こんな色がいいという気もするので、調整してもらえればと思う。

○沼倉委員長 政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 本日届いた資料は20部しかなくて、事務局の手元に色がついていないので大変恐縮だが、各委員会の色は、薄いクリーム色で、同じ色に入れるということで、統一するということがいいか。小野沢委員が言われたのは、この表の薄いクリーム色が入るといいのではないかという話かと思うが、こちらの五つの特別委員会、議運も含めて、薄いクリーム色、同じ色を入れたらどうかという提案か。（「はい」と呼ぶ者あり）そのようにという指示だったら、そのようにさせてもらう。

○沼倉委員長 他にないか。――

ないようなので、以上のとおりとする。

次に、前回持ち帰りとなっていた定例会号の議会だよりの1面、8面の紙面構成等について、各会派からの意見を伺いたい。

公明党。

○栄委員 私どもでは、第1案、第2案、第3案の中で、1面と8面がカラー化になるということで、変更案に関しても、色はない状態だが、9月と3月の定例会号に関して、討論の掲載をどうするかという課題があって、その辺を若干、今後、議論をさせてもらえればという気持ちはある。次回の6月定例会号、8月1日号に関しては、早急に結論を出すべきだと思っているが、9月定例会号に関しては若干日にちがあるので、少し時間をかけて議論をして、調整をして行ってもらえればという気持ちでいる。

○沼倉委員長 6月と9月は分けて考えていいという考え方か。

公明党。

○栄委員 そうである。

○沼倉委員長 ほかに何か意見があるか。

新政クラブ。

○阿部委員 確認だが、6月定例会、9月定例会以降は、決算と予算の討論がある場合は今まで討論が載っていて、その部分の扱いで、今、もう少し協議したいという話だったと思うので、その部分は同じ思いだが、6月定例会号からについては、やはり、1面と8面のカラー化をどうするかという部分を早く決めたいということだと思う。新政クラブとしては、案が三つ出ていたが、8面は同じ案なので、それでいいと思う。持ち帰りになっていた部分に、会派ごとに代表質問・個人質疑を掲載していくという話があったが、構成人数で割合等を出して掲載するような形であれば、その案でもいいと思うが、1面と8面の分を含めて、まだ試行的な部分があるので、これまでのものを基本にということであれば、それで1年間決めてしまうというわけではなくて、従前のパターンを尊重しつつ、1面と8面はフルカラーに対応していくという流れであれば、基本は従前ということで、8面は案で示されていたとおりでもいいと思う。

また、持ち帰りになっていたところで、他の会派の皆さんから意見を伺いたいと思っているが、きょう決められる状態なのかどうかというのもあると思うので、きょう、きちっと決めないと、対応の作業とか、業者の手配とかが間に合わないというのであれば、これから議論していかなければいけないと思うが、その辺の確認をお願いしたい。

○沼倉委員長 政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 編集方針の変更については、6月定例会が今月末から始まってくるが、先に代表質問が始まる。同じ方式でする場合とそうでない場合については、原稿づくりの段階から違ってくるので、原稿の編集方針でなく、変えるというところだったら、その件については、本日の議運で決めてもらう必要がある。原稿の編集方針のままでということだったら、時間をかけて検討してもらうことも可能である。6月定例会についてのみ、できれば、きょうのこの委員会で決めてもらえればと考えている。

○沼倉委員長 ただいまの説明について何かあるか。

民主・新無所属の会。

○小池委員 私どもの会派では、先ほどの議論も含めた中で、従前みたいに討論要旨を8面に載せるという形においては、やはり、9月定例会の決算と3月定例会の予算は、ぜひ討論要旨を載せてもらいたいと思っている。また、先ほど言われたスケジュールの中から、6月定例会は早急に決定してもらいたいということであれば、今6月定例会においては、従前のままでいいのではないかと考えている。

○沼倉委員長 ほかの会派の皆さん、いかがか。――

今、進行の中で確認だけしたいが、従前のままということを見ると、カラー化はするが、内容については従前どおりということで、今の事務局の説明もそのようにとらえていいのか。（「はい」と呼ぶ者あり）皆さんも同じようにとらえているという……（「1面と8面はセットなので」、「8面も従前ということ」と呼ぶ者あり）今の確認では、8面も従前と。（「8面を変えるんだったら、きょう、結論を出してくれと」と呼ぶ者あり）そういうことですね。いわゆる中身を変えたいんだったら、きょう結論を出してくれということである。

政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 具体的なイメージとして、2011年8月になるが、6月定例会号、通常の場合、今までの編集方針でいくと、審議結果一覧、下から議会からのお知らせというところで内容が載っている。こういった内容になる可能性が高くなってくるので、1面についてはフルカラーになる。1面と8面は一連の印刷で行うので、1面をフルカラーにすると、自動的に8面もフルカラーになる。こちらに色をつける価値のある記事はどこかという、見出しをもう少しふやして、これは2色だが、フルカラーにして表を見やすくするかというようなところでの工夫はさせてもらう。もしくは1面だけをフルカラーにして、カラー化する内容ではないということだったら、これは2色程度で抑えることも可能である。色づけについては、いかようにも対応できる。

○沼倉委員長 新政クラブ。

○小野沢委員 6月定例会号は8月1日に発行で、今の説明でいくと、

カラー化するんだから 8 面を変えた方がいいという印象があるが、それをきょう決めなくてはならないと、そんなに早く決めなければだめなのか。

○沼倉委員長 政策調査課長。

○渋谷政策調査課長 前回提案させてもらった編集方針の変更案の第 1 案というところがいろいろなところ載っているが、本日、結論を出さなくてはならない内容については、代表質問の載せ方、会派名を載せるとか、そういったことについてまで一緒に行うとすると、ここで結論を出さなくてはならない。代表質問はいじらずに、現行の編集方針のままでいって、8 ページに載せる内容だけを変えていく。例えば、前回提案した第 1 変更案によると、特別委員会の活動報告を載せてはという提案をさせてもらった。そこだけ 8 ページは変えるが、1 ページから 7 ページは従前の編集方針のままでいくようだったら、それは可能である。代表質問の掲載方法、一般質問を載せるスペースとかをいじるという編集方針の変更があるようだったら、きょうじゅうに決断をお願いしたいということである。

○沼倉委員長 新政クラブ。

○小野沢委員 1 面から 7 面までの変更がなければ、8 面については、もうちょっと時間があるという解釈でいいか。（「はい、大丈夫である」と呼ぶ者あり）はい。

○沼倉委員長 他の会派の皆さんの意見はいかがか。
新政クラブ。

○小野沢委員 我が会派としては、8 面についていろいろ投げかけをしているが、まだ具体的に議論していないので、8 面について、変更するという方向で、24 日なり 30 日なりということで提案したいと思う。

○沼倉委員長 8 面のみの内容変更については、24 日まで日にちが欲しいという意見か。（「30 日まで」と呼ぶ者あり）

何か意見があるか。――

今、新政クラブから、8 面の内容について、24 日あるいは 30 日ぐらいまで期日が欲しいという提案があった。ほかに何か意見がないようだったら、そのように取り計らってもいいか。

民主・新無所属の会。

○小池委員 今、新政クラブから提案があったとおり、8 面について、

私どもも期限を決めて、それまでに会派に1回持ち帰らせてもらいたいと思っている。

○沼倉委員長 公明党。

○栄委員 私どもも同じ考えで結構である。

○沼倉委員長 共産党。

○大田委員 それで結構である。

○沼倉委員長 市民連合。

○小林（正）委員 同意見である。

○沼倉委員長 みんなのクラブ。

○小林（倫）委員 同じく同意見である。

○沼倉委員長 今、24日か30日ということが新政クラブから出た。ただ、これだと期日が少しあいまいかという印象も受けるので、皆さんの中で、具体的にいつまでにというように日にちを出してもらえればと思う。
新政クラブ。

○小野沢委員 それでは、5月30日の6月定例会終了後、議運を開催してもらえればと思う。

○沼倉委員長 市民連合。

○小林（正）委員 多分そんなに時間がかかることではないと思うので、早く決めた方がいいと思う。反論でなくて、24日にどうしても決まらないときは30日という形で、やっぱり、早目に決めていった方がいいのではないかと思う。

○沼倉委員長 基本24日ということで、どうしても決まらない場合は、またそこで協議ということもあるのだろうが、まず、期限を決める。事務局の対応は大丈夫か。（「大丈夫である」と呼ぶ者あり）

では、協議の内容を確認しておく。

6月定例会のカラー化、8面については、5月24日の議運までに結論を出して、決めるということでいいか。――

では、確認してもらった。

—————◇○◇—————

その他

○沼倉委員長 その他についてを議題とする。

附属機関等の委員について、事務局から報告させる。

議事課長。

○河本議事課長 附属機関等の委員に変更があったので報告する。資料3をごらんいただきたい。

まず、青少年問題協議会だが、新政クラブの寺田議員の辞任に伴う後任が小野議員、それから、都市計画審議会だが、公明党の加藤議員の辞任に伴う後任が西家議員、それから、議会選出協議会委員、役員等一覧だが、米軍基地返還等促進市民協議会について、民主・新無所属の会について、前任の臼井議員が辞任したので、後任が鈴木議員となる。それから、公共交通整備促進協議会だが、新政クラブは、小野沢議員の辞任に伴い、宮下議員が後任となる。日本共産党については、大田議員の辞任に伴う後任が藤井議員、みんなのクラブについては、栗原議員の辞任に伴う後任が小林倫明議員である。

○沼倉委員長 ただいま事務局より説明があったが、確認をお願いします。いいか。――

それでは確認されたので、そのようにしたいと思う。

その他、何かあったらお願いします。――

ないので、以上でその他を終わる。

次回の議会運営委員会は、5月24日午前9時30分から開会する。

以上で議会運営委員会を閉会する。

午後2時33分 閉会